



鳥取西ロータリークラブ週報 No.1942

鳥取西ロータリークラブ例会／毎週金曜日 12:30～13:30 ホテルニューオータニ鳥取
事務所／〒680-0822 鳥取市今町2-112 アクティ鳥取ビル2F Tel.0857-22-4418 Fax.0857-22-4419
[ホームページ] <http://www.twrc.jp> [Eメール] info@twrc.jp

創立／1980年6月13日 RI加盟承認・1980年8月6日 国際ロータリー会長／シェカール・メータ

地区ガバナー／岩崎陽一 地区スローガン／①未来のロータリーを築こう②ロータリーとともに活力に満ちたリーダーを育てるために
会長／米村年博・副会長／小林 一・幹事／森原義博・会計／児島 良

2021～22 THE ROTARY CLUB OF TOTTORI WEST WEEKLY REPORT

第1943回例会

2021年9月3日(金) 12:30～13:30

点鐘

君が代斉唱

ロータリーソング“奉仕の理想”

会食(洋食・\$100万マイル)

会長会務

* ビジター・ゲスト紹介

米山奨学生 宋 晟遥さん 鄭 鎔準さん

李 在桓さん

ダオ・ティー・ジェム・モーさん

* インボイス制度について先日テレビ会議で、財務省主税局税制第二課課長補佐の佐々木様の説明を農水省の鳥取拠点で行い、そのお話を何回かに分けてさせていただきます。税理士の会員の方がおられますが、素人が聞いたお話という事で、間違いがあるかもしれませんが、ご了承の程よろしくお願いいたします。

売上税額 - 仕入税額 = 納税税額

仕入税額 → 仕入税額控除

2019年9月までの請求書等保存は

仕入の事実を記載した帳簿の保存で請求書等の客観的な証拠書類の保存

2019年10月～2023年9月までは区分記載

請求書等保存方式

一定の記載事項が追加された仕入れの事実を記載した帳簿の保管

一定の記載事項が追加された請求書等(区分記載請求書等)の客観的な証拠書類の保存

2023年10月～インボイス制度

一定の記載事項が追加された仕入れの事実を記載した帳簿の保管

請求書等の帳簿の保管→適格請求書(インボイス)の保存へ

* 9月の結婚記念日祝いを差し上げます。

瀧本浩志 平井義一 牧浦康寛 森 雅道

森下哲也 山根宗信 山田光成の各会員

幹事報告

* 例会後、定例理事会を開催します。

委員会報告

* 親睦出席委員会

出席率・スマイル報告

* 雑誌委員会

* その他

卓話「私の国」

米山奨学生 ダオ・ティー・ジェム・モーさん

先週(第1942回例会)の記録

2021年8月27日(金) 12:30～13:30

会長会務

* 本日は2回目のサンマート湖山店で移動例会を行います。お世話になります。

* ゲストとして第1グループガバナー補佐谷口宗弘氏を紹介します。

* 岩崎陽一会員に第14

回米山功労者メジャー

ドナー感謝状が参って

いますので、贈呈しま

す。



* HACCPについてこれまで紹介してきました。

HACCPとは、原料受け入れから出荷に至る製品製造全過程をチェックし(5s)、継続的に重要管理点を記録して、製造された製品の安全性を確保する、科学的な衛生管理の手法です。コロナ禍の時代にある現在、HACCPの重要性の認識度は高まっていますが、私は新型コロナが流行する前から、その一環として製造工程における徹底的な手洗いを励行してきましたが、これは正しかったと思っています。マスクの着用と共に重要なコロナ対策です。

* 昭和44年8月27日に、映画「男はつらいよ」の第1作が上映されたそうです。

幹事報告

* 米山記念奨学会より、寄付金累計額が三千万円に達したので、達成クラブ賞として推奨し、感謝状を贈呈するとの連絡がありました。感謝状は地区大会時に贈呈される予定。達成クラブ表彰は、普通寄付金と特別寄付金の累計額が1千万円に達した時、それ以降1千万円増額毎に表彰されます。当クラブは、2007年6月に2千万円達成クラブとして評されており、今回は14年ぶりです。会員一同のご理解とご協力に感謝します。

* 地区ポリオプラス小委員会より連絡あり(後述)。

* 地区ガバナー事務所より、先日開催された公共イメージセミナーのデータが届いています。

* 理事会報告

①石丸文男会員の所属委員会は、親睦・出席委員会及び会員増強委員会。

②夜間例会の件は10月に検討する予定。

* 米山奨学生の体験ダイビングは9月20日(月)を予定。

* 配布物 ガバナー月信No.3、会員名簿
(大村会員の役職を代表取締役に訂正ください)

出席率

8月27日 会員62名 欠席16名 70.69%

ビジター受付

鳥取RC 3名 鳥取北RC 3名

メーキャップ会員

8月20日 益田RC 8月23日 倉敷東RC

8月23日 倉敷中央RC 8月24日 笠岡RC

岩崎陽一地区ガバナー 吉田 博地区代表幹事

8月25日 岩崎陽一地区ガバナー

山下卓治会員 玉野RCへ

8月26日 岩崎陽一地区ガバナー

倭島昭博会員 総社RCへ

8月22日 岩崎陽一地区ガバナー 吉田 博

伊木恭憲 市場康稔 岡本安量 児島 良

小林 一 酒本康彦 千馬高広 牧浦康寛

矢谷英志 山下卓治 山下竜一 倭島明博の各

会員 地区雑誌・広報・公共イメージ委員会へ

スマイル

* 谷口宗弘第1グループガバナー補佐/卓話をさせて頂きます。よろしくお願ひします。

* 米村年博会長/谷口ガバナー補佐様、本日はよろしくお願ひ致します。

* 小林 一副会長/谷口先生には、本日卓話お世話になります。

* 森原義博幹事/第1グループガバナー補佐谷口宗弘様、本日は大変お忙しい中お越しいただきありがとうございます。

* 岩崎陽一地区ガバナー/久しぶりにホームクラブ例会に参加させていただきます。クラブ訪問26クラブ4割終了しました。

* 吉田 博会員/①谷口ガバナー補佐様、本日はありがとうございます。②久しぶりのホームクラブ出席です。

* 岡本安量会員/ガバナー補佐谷口様、本日はありがとうございます。

* 牧浦康寛会員/IDM第5班坂本世話人、メンバーの皆様、お世話になりました。

* 千馬高広会員/プログラミング体験イベントのチラシ配布にご協力いただきました皆様、ありがとうございました!!

* 油谷博文会員/皆勤表彰。

* 林 正太郎会員/皆勤表彰。皆様のおかげです。ありがとうございます。

* 田中章夫会員・山村保雄会員・瀧本浩志会員/創業記念日。

* 酒本康彦会員/創業記念日。第53期の様です。

* 早退/2件 合計30,000円

* R財団特別寄付/1件

地区ポリオプラス小委員会 坂本 直委員長

ポリオプラス基金の地区目標額設定と協力依頼。地区目標として30\$/人。世界ポリオデーに向けてのポリオ撲滅推進イベント企画の依頼が来

ており、コーディネーターの二つの動画ファイルも届いていますので活用してください。

社会奉仕委員会 米花廉友委員長

2021-22ロータリー奉仕デー ロータリー地球環境保全プロジェクトの一環として、9月12日(日)に鳥取砂丘オアシス広場前海岸で清掃活動を実施します。実施場所に変更があるかもしれません。ご協力ください。

卓話「私とロータリー ライフワークとの出会い」

第1グループガバナー補佐 谷口宗弘氏

コロナ禍で日々忙しく病院業務及び福祉活動を、楽観論を持って続けています。

自分の生き方に影響を与えられた方々がおられます。まず、高校生時代に教えを受けた小谷恵三先生です。大学受験に合格した時、橋田邦彦著「正法眼蔵釈意」を下さいました。その時、「佛佛祖祖元は凡夫なり、という言葉があるが、これは道元禅師のお言葉で、偉いお坊さんでも皆若い時は普通の人間であった、大成するには努力が必要という意味。君も30、40歳代になったらこの意味が分かるだろう。」とおっしゃいました。今でもこの言葉を思い出すたびに、若い頃の自分に帰ることができます。

大学院生時代、所属した生理学教室の教授から橋田邦彦先生顕彰碑の場所を問われましたが、それまで自分は恥ずかしながら橋田先生についてほとんど知りませんでした。顕彰碑は出身地の倉吉市の打吹公園にあり、「学道不二 悠々自適 唯従自然」という先生のお言葉が刻まれています。橋田先生は生理学の大家で、立派な教育者でした。「日本人には日本人的な哲学が必要」という考えを示されました。私は、日本人的なロータリークラブがあっても良いと考えています。

岡山大学惑星物質研究所では、小惑星探査機「はやぶさ」からの回収試料、小惑星探査機「はやぶさ2」が2020年に「リュウグウ」から持ち帰った回収試料の解析が進められています。その研究をサポートしていますが、この研究所は中学生を集めて勉強会をしています。この中から将来勝れた研究者が出てくることを期待して。

私は著名な東洋哲学者の安岡正篤氏を書物で知りました。この方は、戦後全国を回って青少年に講話などを通じた論語による東洋古典思想の普及活動を行われました。私は、人が絶望の状況に陥った時、この論語が何かの助けになると考えています。論語を子供たちに分かりやすい言葉を使って教え込みたいと思い活動しています。

科学の心と論語の心が私のライフワークの基本です。ロータリアンの一人として、ロータリークラブが自分に何を求めているかということを考え活動することが重要と考えています。

次週例会予定

2021年9月10日(金) 第1944回例会
クラブフォーラム「IDMの総括」

(編集者 大槻公一)

